皆さん、ご入学おめでとうございます。また、これまで皆さんを支えてこられたご家族や関係者の皆さまがたに、心よりお祝い申し上げます。

大学の教職員一同を代表して歓迎の言葉を申し述べます。

まず最初に、大学の学びについてお話しします。大学における学びの大きな特徴は、**正解が無限にあること**です。高校までの学びにおいても、探究の時間などのように、正解のない課題に取り組んだ経験を持っている人も少なくないでしょう。それでも、正解が用意されている問題に接する方が多かったのではないでしょうか。大学では、どんな授業でも、正解が１つとは限らないと思っておいてください。例えば、外国語の学びであれば、正しい言い方もあれば、間違った言い方もあると思われがちです。しかし、文法的に間違っていたら直ちに伝わらない、というわけでもありませんよね。正解があると思われがちな語学の学習でさえ、伝えるためにはいろいろな表現があっても良いことを学びます。ましてや、社会の問題を解決しようとか、新しいビジネスを始めようとか、皆さんが社会に出て向き合うことには、さまざまな方法がありえます。ですから、正解が無限にあることを学んでおくのが大学というところだ、と言えます。

続いて、武雄アジア大学の学びについてお話しします。武雄アジア大学の学び

の大きな特徴は、先ほど開学宣言で述べました通り、日本国内の地域社会に関する学びと、アジアに関する学びの**二刀流であること**です。

国際感覚を持つための出発点として、入学生の中でまだパスポートを持っていない人には本学がパスポートの取得を支援します。ぜひ、海外研修や留学、海外旅行を試みてください。留学については、1か所に1年滞在する以外にも、数カ国を数ヶ月ごとに動く「アジア回遊留学」も企画しています。これは本学が用意している制度を一人一人の希望に合わせる、言わばカスタムメイドの留学です。

また、地域の活性化に貢献できるよう、経済学や経営学の基礎から応用まで順次幅広く学べるようにカリキュラムを整備しています。ですから、皆さんは科目の説明をよく読んで、自分の関心に合わせて、自分流の時間割をカスタムメイドしてください

カスタムメイドとは、正解がたくさんあっていいということなのです。

学びの方法論としての特徴は、1年生から4年生まで一貫して社会に参加しながら**実践的に現場で学ぶ**ことです。街に出かけて人から話を聞き、素敵な点を見出して盛り上げたり、残念な点を発見して解決したり、そんな実習です。こうした学びのスタイルが得意な人は、自ら先頭に立ち、自分の心に芽吹いているリーダーシップを育ててください。こうした学びのスタイルが苦手な人は、リーダー

を立ててフォローするという、フォロアーシップを育むと良いのではないでしょうか。

社会は多様な人びとから構成されます。多様性といえば一般に、国籍、ジェンダー、LGBT などが挙げられますけれども、実は、人それぞれの性格がそもそも最も重要な多様性を形作る局面です。そして多様な人びとと共に生きることが、真の自立というものです。性格の異なる人たちと一緒にいるからこそ、自分らしい実践的な学びを手に入れて、それぞれにとっての正解を探してください。

日本にあるたくさんの文系私立大学の中でも、新しく生まれたばかりの本学を選んだ一期生の皆さんは実は、**チャンスをつかむ達人**だと思います。

幅広い分野の、専門性の高い教員がいること、そして、そのような教員たちと学生の皆さんとの距離がとても近いことは、４年間学んでいく上でとても大きなメリットになります。どうか、自分のためのキャリア・コンサルタントなのだと思って、教員と親しく接してください。

一般に、日本の校舎は北を背にして南にグラウンドを持つという南向きであることが多いものです。しかし、本学は自然地形を利用していて北向きに開かれています。眺めの良いラウンジから見えるのは、北西にある御船山です。さらにその向こうには東アジアが広がっています。アジアとりわけ東アジアとの縁も大切

にしながら活躍する、そんな自分の将来の姿を、この素晴らしい景色の向こう側に描いてください。本学の教職員は、この大きなガラス窓の向こうに皆さんの未来があると確信しています。教職員一丸となって、精一杯の手伝いをいたしますから、どうか、皆さんの未来を私たちにも見せてください。一緒に夢を追いかけ、実現しましょう。

本日は、本当におめでとうございます。

2026 年 4 月 4 日

武雄アジア大学 学長

小長谷有紀